

PsBINGO 11.0.1

【解説】

「PsBINGO」は、単純なビンゴの抽選器です。

一般的なソフトウェアの抽選器は、乱数によって数字を発生している物が多いですが、これは物理シミュレーションによって数字を攪拌して結果を出しています。

実際の抽選器に近い動きをしますが、シミュレーション精度などの問題で少々不自然な動きをする事も有ります。

実験的に作った物なので、実用で使用した事はありません。

BINGOは、抽選作業の途中で抽選器に問題が発生すると面倒なので、実際の抽選に使用する場合には、使用する環境で問題が無いが十分に確認し、操作に慣れた上で行ってください。

【操作】

起動するとUnityPlayerの設定画面になります。

Screen resolution：リストからウインドウサイズを選びます。960×600が標準で、ここで 8:5 以外の縦横比のサイズを選んだ場合はウインドウ内に余白が発生します。

Windowed：このチェックを外すとフルスクリーン表示になりますが、この際は実際の画面と同じ縦横比のサイズを選ばないと表示が歪みます。

Graphics Quality：表示品質を選びますが、“High”が標準で、変更してもあまり変わらないと思います。

設定画面で、これ以外の項目は触らないでください。

“Play!”ボタンを押すと抽選器の画面になります。単機能のソフトなので、後の操作は見れば分かると思いますが、基本的な流れは以下ようになります。

- 起動して抽選器の準備が完了すると操作可能になる。
- 「次の数字」ボタンを押すと抽選器が回って次の数字が表示される。
(この繰り返し)
- 抽選が終了したらキーボードの「esc」キーを押してメニューを表示させ、
- 「終了」ボタンを押してアプリケーションを終了する。

操作上の注意点：

抽選器が動いている時には操作出来ません。操作可能な時は画面右下に操作ガイドが表示されます。

抽選動作中に抽選機内の数字が引っ掛かったり脱落したりと異常な状態になる可能性があります。異常状態になった数字は自動的に回復されますが、もし異常状態から戻らなくなった場合には「復帰」ボタンを押す事で数字を再投入して復旧出来ます。（テスト中に「復帰」ボタンが必要になった事は有りませんが）

【動作環境】

使用するOSによって複数の版があります。動作環境や版毎の制限事項については、別に添付している「動作環境について_Unity」というドキュメントを参照してください。

【インストール】

「PsBINGO」は特にインストール作業を必要とはしません。どこからでも起動できるので適当な場所に置いておいてください。不要になった場合も単にファイルを削除するだけで構いません。

起動すると設定や成績記録のためのファイルを作ります。ファイルの場所は動作環境に依存します。

【配布条件】

「PsBINGO」は、Freeware です。複製・配布は自由ですが、内容の変更等は出来ません。その他、一般的な Freeware のルールに従って下さい。

なお、配付に関しては自由に行って構いません。ネットワークへのアップロードやCD-ROMへの掲載等、どのような媒体に転載する場合でも、作者の承諾は不要です。

【開発環境】

「PsBINGO」は、Unity2017.4.40f1で作成されています。

【バージョン履歴】

2021.07.24 11.0.1
 グラフィック表示の調整
 内部処理の調整
2021.01.18 11.0.0
 Unity2017に移行
2019.08.29 10.0.2
 内部処理の調整
2019.01.15 10.0.1
 内部処理の調整
2017.11.09 10.0.0
 初版

2021.7.24 竹内 (Macの変人) 喜代志